

感気持進 10月

「こころ」はだれにも見えないけれど「こころづかい」は見える
「思い」は見えないけれど「思いやり」だれにでも見える

宮澤章二 「行為の意味―青春前期のきみたちに」から

昔の政府広告でお馴染みです。服装や言動で誤解されることもあり、100%正しいとも言えませんが、人は自分をこのように見ているという戒めにはなります。

運動会は大成功！

当日の日曜日は、ちよつとだけ雨がちらつき、ちよつとだけ暑く感じるときもありましたが、秋を感じさせる気候の中、須恵小学校・須恵地区合同運動会を盛大に開催することができました。体育協会須恵支部の皆様、そして須恵地区の全ての皆様、つづじヶ丘学園から参加の皆様には、本当にお世話になりました。来賓の皆様も、皆さんの和気あいあいと競技される姿と素敵な笑顔、そして児童の一所懸命な姿に満足されたことと存じます。

学校は、児童がこの行事で獲得した力を更に伸ばしていく指導に努めます。これからも、ご支援をよろしくお願いいたします。

小学校の新しい学習指導要領⑤(文が長くてすみません)

「社会に開かれた教育課程」とは、それぞれの学校において、必要な学習内容をどのように学び、どのような資質・能力を身に付けられるようにするのかを教育課程において明確にしながら、社会との連携及び協働によりその実現を図っていくという考えです。今の社会に必要な知識だけではなく、大人になつてからの社会(予測不能)を切り拓く力を育む「教育」が大切であると考えます。しかし、子どもたちの人間形成は、学校だけでなく家庭や地域社会との連携の中で行われます。よって、教職員と保護者及び地域住民との理念の共通理解と協働が大切になります。「地域とともにある学校」も、そういう意味で大切です。(須恵小は地域が協力的ですので、更に伸ばしていければよいと思います)本町では、各学校が学校運営協議会を立ち上げ、地域の方のご意見を取り入れながら、地域とともに学校を運営しています。



全力疾走(1年)



全力疾走(6年)